

## 会議結果報告書

令和6年11月25日

1 会議日時	令和6年10月23日
2 場 所	議員全員協議会室
3 件 名	部活動の地域移行推進
4 出席者	市長、副市長、教育長、各部長級職員、総務課長、学校教育課長、政策推進課関係職員
5 会議結果	<input type="checkbox"/> 案のとおり決定する <input type="checkbox"/> 一部修正の上、決定する <input type="checkbox"/> 継続して検討する <input type="checkbox"/> 案を否決する <input checked="" type="checkbox"/> 報告を了承する
6 会議内容	<p>・住民説明を行った際に、部活動の地域移行に反対があった場合、戻すこともあり得るのか。 →今回の実証事業を通しての課題をクリアしながら、国県の方針に沿い、将来的な移行をめざす。</p> <p>・指導者の確保について →組織で部活動を支える体制が理想だが、市全体の取りまとめが難しい部分もあり、どのように指導者を増やしていくかが今後の課題である。</p> <p>・保護者や生徒の中で、部活動が不要という考えはあるのか。 →ない。学校運営協議会も同様。やりたい部活動が学校にないという面もあり、様々な機会を与えてほしいという声もある。</p>

備考：会議内容を簡潔に記載すること

1 件名	部活動の地域移行推進
2 計画の概要	<p>昨年度3月に策定した中学校部活動地域移行に係る西予市推進計画をもとに、市内3つの部活動をモデル部活動とし、国の実証事業を活用して休日の部活動の地域移行に取り組む。西予市中学校部活動地域移行推進委員会(以下推進委員会)を設置し、実証事業による成果や課題の抽出を行い、令和7年度以降の市内部活動の地域移行の推進体制について協議をする。</p> <p>7月に第1回推進委員会を開催し、各中学校長、各中学校PTA関係者、スポーツクラブ関係者、教育委員会関係者を委員として、地域移行に係る協議を行った。8月に実証事業に係る契約を完了し、各モデル部活動関係者に説明会を実施後、9月より実証事業を開始した。第2回推進委員会は11月に開催することとなっており、令和7年度以降の地域移行の方針について提案し、協議を行う予定としている。</p>
3 関係法令等	
4 関係課	まちづくり推進課、まなび推進課
5 その他	

備考：計画書を付議又は報告する場合に使用

# 実施計画事業④部活動の地域移行推進

## 令和6年度の取組状況

- **部活動地域移行準備委員会（5回実施）**
  - ・ 今年度設置の推進委員会事務局による打合せを定期的に行う
- **部活動に係る指導者研修会（5月16日）**
  - ・ 中学校部活動に関わる指導者対象（顧問・副顧問・管理職・**地域指導者** 他）
  - ・ 愛媛県総合教育センター指導主事に講師依頼
- **第1回中学校部活動地域移行推進委員会（7月8日）**
  - ・ 本市の中学校部活動の地域移行の方針について協議（**年3回**実施予定）
- **国の実証事業への取組**
  - ・ 愛媛県との契約完了（8月上旬）
  - ・ モデル部活動関係者説明会の実施（宇和中8月末・野村中9月上旬）
  - ・ モデル部活動（文化部1、運動部2）による地域移行に係る検証開始
    - ◇ **地域指導者**による休日の部活動指導
    - ◇ 地域指導者と学校（顧問）との**連携の在り方**
    - ◇ 受益者負担を含めた**収支構造の検討**

# 実施計画事業④部活動の地域移行推進

## モデル部活動による実証事業の実際

### 1 モデル部活動および地域指導者

野村中学校箏曲部

野村中学校相撲部

宇和中学校剣道部

箏 絹の会

西予市相撲連盟

宇和中学校剣道部外部指導者

### 2 事業期間および活動回数

- ・ 令和6年9月～令和7年2月で休日・土日のいずれかで活動
- ・ 原則、月最大4回の地域指導者（各部登録は最大5名まで）による指導の実施

### 3 活動費用128万6千円（補助金126万4千円・市2万2千円）

- ・ 各モデル部活動の地域指導者に対する指導者報酬（103万円6千円）
  - ・ 関係部員・指導者登録者の任意保険加入料（6万2千円）
  - ・ 地域クラブ活動に必要な消耗品費（8万円）
  - ・ 推進委員会等の運営事務に係る費用（10万8千円）
- ※ 令和6年度は受益者負担なし

### 4 その他

- ・ 学校教育課HPやモデル部活動実施校の学校だより等で周知
- ・ 実証事業期間後半に他部活動や他学校からモデル部活動への参加を可能とする方向

# 実施計画事業④部活動の地域移行推進

## 今後のスケジュール

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備委員会(随時)</li> <li>・各中学校長との打合会</li> <li>・実証事業中間検査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>第2回推進委員会(実証事業中間報告 他)</b></li> <li>・保護者や学校に対する方針(案)の説明およびヒアリング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル部活動への他部活動、他校からの受け入れ開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>第3回推進委員会(令和7年度以降の地域移行方針)</b></li> <li>・中学校入学者説明会(～2月)における方針説明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実証事業終了</li> <li>・検証のためのアンケート調査</li> <li>・<b>実証事業実施報告</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決定方針に沿った地域移行関係の準備</li> <li>・<b>推進計画の見直し</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決定方針に沿った通知(必要に応じて)</li> <li>・部活動体験</li> <li>・新入部員の決定</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市新人大会</li> <li>・県新人(～11月)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンスクール(各中学校)</li> </ul>			

# 実施計画事業④部活動の地域移行推進

## 令和7年度への方向性

### 令和6年度 実証事業から

- ・ 抽出した課題の解決
- ・ 受益者負担を含めた収支構造の検討
- ・ 令和7年度の実証事業について
- ・ 可能な単独部活動の地域移行の検討

### 地域の指導者確保

- ・ 指導者実態調査
- ・ 指導者登録制度
- ・ 教員の兼職兼業
- ・ 受入団体等、地域移行の受け皿の確保
- ・ 企業等の指導者派遣制度

### 様々な地域移行 モデルの検討

- ・ 他市町の取組状況
- ・ 単独部活動の地域移行や合同部活動、拠点校方式の部活動
- ・ 部活動指導員の導入



継続の仕組みもあわせて検討する必要性

# 地域文化クラブ活動への移行に向けた実証事業および 地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業の概要

## 1 ビジョンの策定

- 中学校部活動地域移行に係る西予市推進計画の策定（令和6年3月）

## 2 モデル部活動について（別紙1）

- 野村中学校箏曲部
- 野村中学校相撲部
- 宇和中学校剣道部

## 3 指導者、指導協力団体

- 箏曲部 箏 絹の会
- 相撲部 西予市相撲連盟
- 剣道部 宇和中学校剣道部 外部指導者

## 4 事業開始の時期・期間

- 実証事業に係る契約完了後の9月開始
- 予算執行は2月までとなるため、休日のクラブ活動はR6.9～R7.2に実施する。

## 5 活動回数、活動時間等

- 実証事業として、月最大4回活動可能  
基本的には、愛媛県及び西予市の部活動指針に沿って活動を行う。（休日、土日のいずれかの活動）

## 6 活動場所

- これまでと同様、原則、学校施設を利用する。

## 7 費用負担の検討、財源の確保

- 令和6年度については、指導者報酬、保険料（指導者、参加者）、消耗品費、運営事務に係る費用等について、受益者負担はなし。今後の地域移行に向け、受益者負担額を含めた収支構造について、実証事業を通して検討する。

## 8 予算執行について（別紙2・3）

- 指導者報酬（1時間1,600円）  
指導者登録を行い、活動実績報告書を学校教育課に提出。報酬は個人の口座に振込。1回の指導につき、最大3時間×2人分の報酬を想定。
- 消耗品の購入  
学校教育課会計担当者に購入予定品の連絡後、注文。請求書については、宛名を西予市教育委員会とする。支払いについては学校教育課で対応。

## 9 学校管理下外活動に係る保険の加入（別紙4）

- 生徒A1：800円/人 指導者C：1,850円/人 B：1,200円/人 A2：800円/人  
地域クラブ活動は、学校管理下外の地域活動であることから、既加入のスポーツ振興センター保険の対象外となるため、生徒や地域指導者が安心して活動に参加できるよう、別の任意保険への加入を必須とする。令和6年度については、補助金等で対応するため、受益者負担は求めない。

## 10 ニーズの把握、実証事業の検証

- 実証事業関係者を含めたアンケート調査を2月に実施予定
- 事務局による各モデル部活動への訪問（随時）
- 西予市中学校部活動地域移行推進委員会においても報告および次年度以降の実施を検討

## 11 活動の周知

- 学校教育課HPや学校だより等で活動の様子を周知する予定

## 12 モデル部活動以外の部活動に所属する生徒の参加について

- 休日の部活動については、上記の生徒の参加を可能とする。参加可能時期については、実証事業後半を目途とするが、モデル部活動関係者と協議のうえ、決定する。